

# 山猫タイムズ

第26号(平成25年8月21日)

発行：花巻市東京事務所



## 手をつなぐ安心

花巻農協は8月1日、愛知県のあいち知多農協と災害時相互支援協定を結んだ。両農協は2003年5月に友好提携して以降、互いの特産品・農産物の販売、職員交流などを実施、また、東日本大震災時、あいち知多農協から花巻農協へいち早く災害支援物資が届けられた。今回の相互協定は、南海トラフ巨大地震の発生が懸念される東海地域に位置するあいち知多農協から打診があり、花巻農協が東日本大震災時の恩に報いたいと了承。災害発生時には食料・飲料水・応急物資の供給、職員の派遣、被災者の一時受け入れなど相互支援を盛り込んだ協定書を交わし、一層の友好関係を誓った。

## 今年もふれあいサマーキャンプ！

8月2～5日、東和町内に川崎市の小中学生が訪れ、恒例の「ふれあいサマーキャンプ」が行われた。このキャンプは昭和63年に降ひょう被害の同町産リンゴを川崎市教職員組合が販売したことがきっかけ。以降、川崎市の小中学生を受け入れ、農家でのホームステイ・野菜の収穫や、カブト虫ふれあい童夢、成島和紙すき体験、B&G海洋センターでのカヌー体験など、東和町ならではのプログラムもいっぱい。昨年からは沿岸の被災地訪問も取り入れられ、震災を忘れない、防災の大切さを学んでいる。

## 招き猫でお得にお買い物～♪

花巻商工会議所発行の「はなまき小判」が8月9日から販売開始。1枚950円で販売された小判は市内登録店で1,000円分として使用できる。使用期間は来年1月末まで。今回の発行枚数は5万枚。毎回趣向を凝らしたデザインの小判、今回は賢治童話「セロ弾きのゴーシュ」の三毛猫をモチーフにした招き猫のデザイン。この事業は2001年の地域振興券として始まり、2006年から「はなまき小判」として実施。小判が使用できる登録店は現在は290店。飲食店、衣料品、宿泊施設、タクシー、家電、医薬品店など幅広く利用できる。過去6回の小判は販売開始後1ヵ月足らずで完売。今回からお盆と年末年始の両期間利用できることから、多くの需要が見込まれる。販売は花巻商工会議所本所・支所、取扱い時間9:00～17:00 1人100枚まで購入可。お問い合わせは本所 TEL 0198(23)3381

### 「これまでに経験のないような雨」でした

8月9日、東北北部で記録的な大雨に。大迫町亀ヶ森では民家の裏山が崩れ、家屋に流れ込んだ土砂に埋まり、高齢女性1人が亡くなった。冠水による国県道の通行止めや住宅の床下浸水などが相次いだほか、広範囲にわたり農地が瞬く間に水没し、住民は茫然と。また、河川の氾濫の恐れがある石鳥谷町の一部地区に避難勧告が出されたほか、集会施設へ自主避難する市民の姿も。翌日以降、雨も上がり、避難所も順次解消。浸水した家屋では、片づけに追われる住民の姿も。予期せぬ災害に、秋の収穫に影響が及ばないか心配する声も。

### いい汗かきました

8月17、18日、第16回いわて花巻イーハトーブの里ツーテーマーチが行われた。日本ウォーキング協会などが主催、北は北海道、南は熊本から600名を超える健脚自慢が集結。東和・石鳥谷・大迫グルッとコース、花巻温泉郷コース、賢治の文学散歩コースなど花巻の名所を巡る多彩なコースを、参加者はおしゃべりをしながら、また励まし合いながら、自分のペースで花巻路散策を楽しんだ。休憩所では冷たいお茶のサービスもあり、暑さの中でも、夏の花巻を満喫した参加者は笑顔を見せていた。

### いい流れに乗りました

第27回猿ヶ石川下りアドベンチャーレースが8月18日に行われた。2人1組でゴムボートに乗り、約6.5kmのコースでタイムを競う。親子の部、女子の部など4部門に、市内をはじめ県内や県外から109チームが参加。川沿いから見守るたくさんの人々の声援を受け、ボートは部門ごとに順次スタート。懸命にオールを漕ぎ、ゴールを目指した。途中、落差のある箇所ではボートから投げ出されたり、ボート内が浸水してしまう場面も。難所を乗り越え、ゴールが見えてくるとオールを漕ぐ手にも力が入った。水しぶきを浴びながら大自然を満喫し、参加者は清々しい笑顔でゴールをきっていた。

### 暑い夏にはミステリー。。。

東和町東晴山にある、通称「ミステリー坂」が読売新聞WEB版(8月19日付)に取り上げられた。車のギアをニュートラルにすると車が坂をゆっくり上りだす・・・まさにミステリーな坂。市の観光パンフにも掲載されている「観光迷所」。博物学者 荒俣宏さんらの書籍「荒俣宏・高橋克彦の岩手ふしぎ旅(実業之日本社)」でも紹介された。不思議体験を味わいに、一度訪れてみてはいかが？

【行き方】東和ICから県道39号～国道283号に入り、遠野方面へ約2.5km進むと「ミステリー坂」案内看板あり、左折し道なりに約4km。

お問い合わせ先：東和総合支所 地域振興課 TEL 0198(42)2111

\*\*\*\*\* INFORMATION \*\*\*\*\*

「賢治+司修 注文の多い展覧会」

画家・小説家 司修(つかさ おさむ)が描いた絵本の原画展。賢治没後 80 周年にあたる今年、司修の絵本の中から賢治の童話を描いた作品を中心に、大人から子供まで楽しめる賢治の童話の世界を紹介します。

日時：平成25年8月10日(土)～9月29日(日)

9：30～17：00(入館は16：30まで) 月曜休館(9月16、23日は開館)

会場：神奈川県立神奈川近代文学館 (横浜・山手 港の見える丘公園内)

(横浜市中区山手町110 TEL 045(622)6666)

アクセス：東急東横線直通みなとみらい線「元町・中華街駅」6番出口から徒歩10分

または、JR根岸線「石川町駅」南口から徒歩20分

観覧料：一般400円、65歳以上200円、20歳未満・学生200円、

高校生100円、中学生以下無料

(団体割引、東日本大震災被災証明書による減免制度あり)

お問い合わせ：県立神奈川近代文学館 TEL 045(622)6666

<http://www.kanabun.or.jp>

\*\*\*\*\*

宮沢賢治没後80年記念「藤城清治 光のファンタジー」

影絵の第一人者 藤城清治さんの影絵展。影絵劇では2,000回以上の公演実績のある「銀河鉄道の夜」をはじめとした名作を数多く生み出し、日本ユネスコ協会連盟賞など多数の賞を受賞。昨年は宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」を出版したほか、陸前高田市の「奇跡の一本松」を作品化するなど、東日本大震災への強い思いを寄せています。本県初開催となるこの展覧会では、賢治作品のほか代表作から最新作までを一堂に展示します。

主催：岩手日報社・IBC岩手放送 共催：花巻市

日時：平成25年9月7日(土)～11月17日(日)

8：30～16：30(入場は16:00まで)

会場：花巻市博物館 (花巻市高松第26地割8番地1 TEL 0198(32)1030)

アクセス：東北新幹線・JR釜石線「新花巻」駅から車で3分

東北本線「花巻」駅から車で15分

入場料：一般・大学生 1,200円(前売り1,000円)

小中高生 700円(前売り500円)

☆藤城清治サイン会

9月21日(土)・22日(日)、 10月5日(土)・6日(日)、  
11月4日(月・祝)・10日(日)・16日(土) 各日13:30~

※展覧会特設ショップで、本店図録、書籍、版画等をお買い求めの方にサイン会整理券をお配りします。

※本人または天候・交通機関の都合により、予告なしにスケジュールを変更・中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

「藤城清治 影絵の世界」 <http://www.seiji-fujishiro.com/>

お問い合わせ：花巻市博物館 TEL 0198(32)1030

\*\*\*\*\*

※イベント内容は予告なく変更する場合がございます。



発行：花巻市東京事務所 (気まぐれ発行)  
東京都千代田区有楽町 2-2-2 数寄屋橋大雅ビル3階  
TEL 03-3573-5773 FAX 03-3573-5727

※不要な方はお知らせください。